

# 「地区別活動」 「さそいあい登校」について

## 「地区別活動」とは

学校での教育活動のベースは、「学級」です。学級では、授業はもちろん特別活動や給食をともにしながら健全育成に努めています。さらに、枠を広げますと「学年」がベースになります。学年では、校外学習や宿泊を伴う活動などが行われます。

昨今、人間関係の希薄さから、友達付き合いが苦手な児童が増えているといわれています。「学級・学年」でも、日々共に生きていくことの大切さを伝えようとしています。

さらに本校では、地区の子供たちが集まって活動することで、地域でつながる仲間づくりを推進しようとしています。それが「地区別活動」です。下校後は、地域の公園で遊ぶことも多いでしょう。その地域の子供たちが仲良くしていけるようにするための活動の一つです。

## こんな活動をします

年間を通じて活動します。

- ① さそいあい登校をします。グループで力を合わせて、安全に登校できるように工夫します。
- ② 地区別集会活動で、楽しく遊びます。遊びながら仲間づくりをします。
- ③ 登下校や遊びのルール・マナー等を確認します。

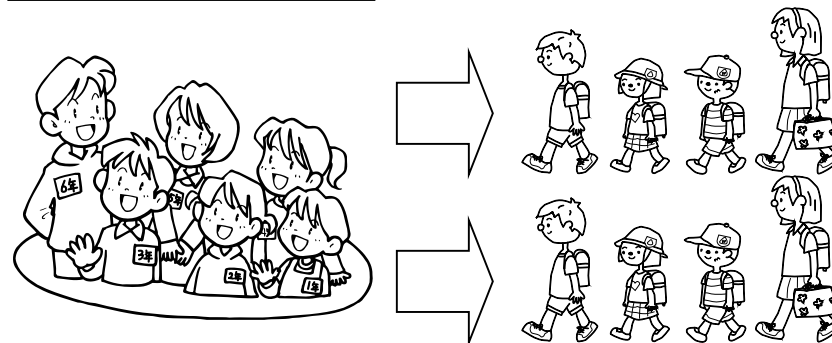
下級生を思いやる。上級生をたよりに思う。  
こんな縦割り集団を目指しています。

### 「地区別活動」の仲間

地区ごとに、「あ」～「に」まで校区を20のグループに分けています。

### 「さそいあい登校」の仲間

「地区別活動」の仲間をさらに小さく分けています。



近所の仲間と一緒に

## 「さそいあい登校」について

本校では、安全な登校を目的に、近所の仲間と一緒に「さそいあい登校」を実施しています。「さそいあい登校」の願いはひとつ

「安全に登校できる環境を整える」ことです。  
合言葉は **「スイミー」になって登校しよう。**

## 「さそいあい登校」とは

本庄小学校校区は東西に広く、国道43号線や、阪神電鉄の踏み切りを渡って登校する子供たちもいます。また人通りの少ない道もあるのが現状です。

このため、交通安全・防犯対策として、近所に住む子供たちが一緒に登校します。これが、「さそいあい登校」です。

本校職員は、登下校時に立ち番や巡回をしています。さらに、PTA育成部や地域の交通安全協会・防犯グループ・婦人会等の方々が、子供たちの安全を見守ってくださいます。

## お願いとお知らせ

- ① 集合場所・時刻に間に合うようにお子様を送り出してください。
- ② 兄弟姉妹は、同じグループで登校させてください。
- ③ 欠席・遅刻のときは、必ず同じグループの子供にも連絡をお願いします。連絡がないと、子供たちが出発の判断に困ることがあります。
- ④ 8:00～8:20の間に南門から学校に入ります。遅れて登校するときは、できるだけ保護者がつきそい、8:20以降は学校の北門から登校してください。（インターホンを押してください。）
- ⑤ 「安全な登校について」随時、子供たちに指導します。ご家庭でも登下校の安全やマナーについて、お子様とお話していただくとありがたいです。
- ⑥ 地区によって、学年にばらつきがあり、グループによっては、高学年の人数が少ないことがあります。また、行事や朝練習などで早く登校する児童あり、集合時にグループ全員がそろわないこともあります。いろいろな場合が想定されますが、グループのメンバーがそろわないときは、登校している他のグループに近づいて、登校児童の流れから離れないようにさせたいと考えています。  
合言葉『「スイミー」になって登校しよう』です。